

1. 次のうち正しいのはどれか

- a) 頬骨骨折で複視をきたすことはない
- b) 小児眼窩骨折で線状骨折になることが多い
- c) 上顎骨骨折の治療ではbuttressの再建は不要である
- d) 鼻篩骨骨折で流涙となることはない
- e) 下顎骨関節内骨折では通常観血的整復固定の適応である

2. 頬骨骨折の症状として考えられないものはどれか

a) 複視

b) 上顎歯肉の感覚障害

c) 開口障害

d) 閉瞼障害

e) 眼球突出

3. 鼻骨篩骨合併骨折について正しいのはどれか。
2つ選べ。

- a) 涙道損傷を伴う。
- b) 内眥靭帯の損傷を伴う。
- c) Hypotelorism様顔貌を呈する。
- d) 上顎骨齒槽突起の骨折を生じる。
- e) 小児では成長により変形が改善する。

4. Blowout fractureについて正しいのはどれか。
2つ選べ。

a) 耳出血を認める。

b) 眼球突出を生じる。

c) Traction testが陽性である。

d) Hess chartは有用な検査である。

e) 複視とともに視力低下を認める。

5. 単独の頬骨骨折で正しいのはどれか。

- a) 複視は起こらない
- b) 鼻出血は起こらない
- c) 咬合不正は起こらない
- d) 開口障害は起こらない
- e) 歯肉の知覚鈍麻は起こらない

6. Le Fort II 型骨折について誤りはどれか

- a) 鼻出血を伴う
- b) 流涙をきたす
- c) 髄液漏は生じない
- d) 眼球運動障害を伴う
- e) 前額の知覚障害は生じない

7. Le Fort II 型骨切り術で出血しやすい血管は、 次のうちのどれか

- a) 眼窩下動脈
- b) 下行口蓋動脈
- c) 顔面動脈
- d) 浅側頭動脈
- e) 舌下動脈

8. 早期癒合した縫合線と生じやすい頭蓋形態について正しいものを選びなさい。

1) 前頭縫合 — 塔状頭蓋

2) 片側冠状縫合 — 斜頭蓋

3) 両側冠状縫合 — 短頭蓋

4) 矢状縫合 — 尖頭蓋

5) 両側人字縫合 — クローバー頭蓋

a) 1, 2

b) 2, 3

c) 3, 4

d) 4, 5

e) 1, 5

9. 鼻の再建に用いられる皮弁について 誤りをひとつ選べ

- a) Median forehead flapはcolor match、texture matchが良い
- b) Axial frontonasal flapの栄養動脈は鼻背動脈である
- c) Rhintala flapは鼻背上部の再建には適さない
- d) Washio flapは前額部に瘢痕を残しにくい
- e) Nasolabial flapは鼻翼の裏打ちや鼻翼全層欠損の再建に用いられる

10. 頬骨骨折後の眼球陥凹・眼位異常に対する骨・軟骨移植として適当でないものを選べ。

- a) 腸骨移植には皮質骨と海綿骨の両方が用いられる。
- b) 浅い陥凹に対する軟骨移植には耳介軟骨が用いられる。
- c) 深い陥凹に対する軟骨移植には肋軟骨が用いられる。
- d) 複視は十分なボリュームを詰めれば改善できる。
- e) 視神経の圧迫を避けるため、眼窩後方への移植に注意する。